

A large, abstract blue line-art graphic on the left side of the page, resembling a stylized 'G' or a decorative swirl.

決算補足説明資料 (2023年6月期 第1四半期)

証券コード:4073

株式会社ジィ・シィ企画

目次

01 事業内容

02 2023年6月期 第1四半期 決算概要

03 成長戦略と取り組み状況

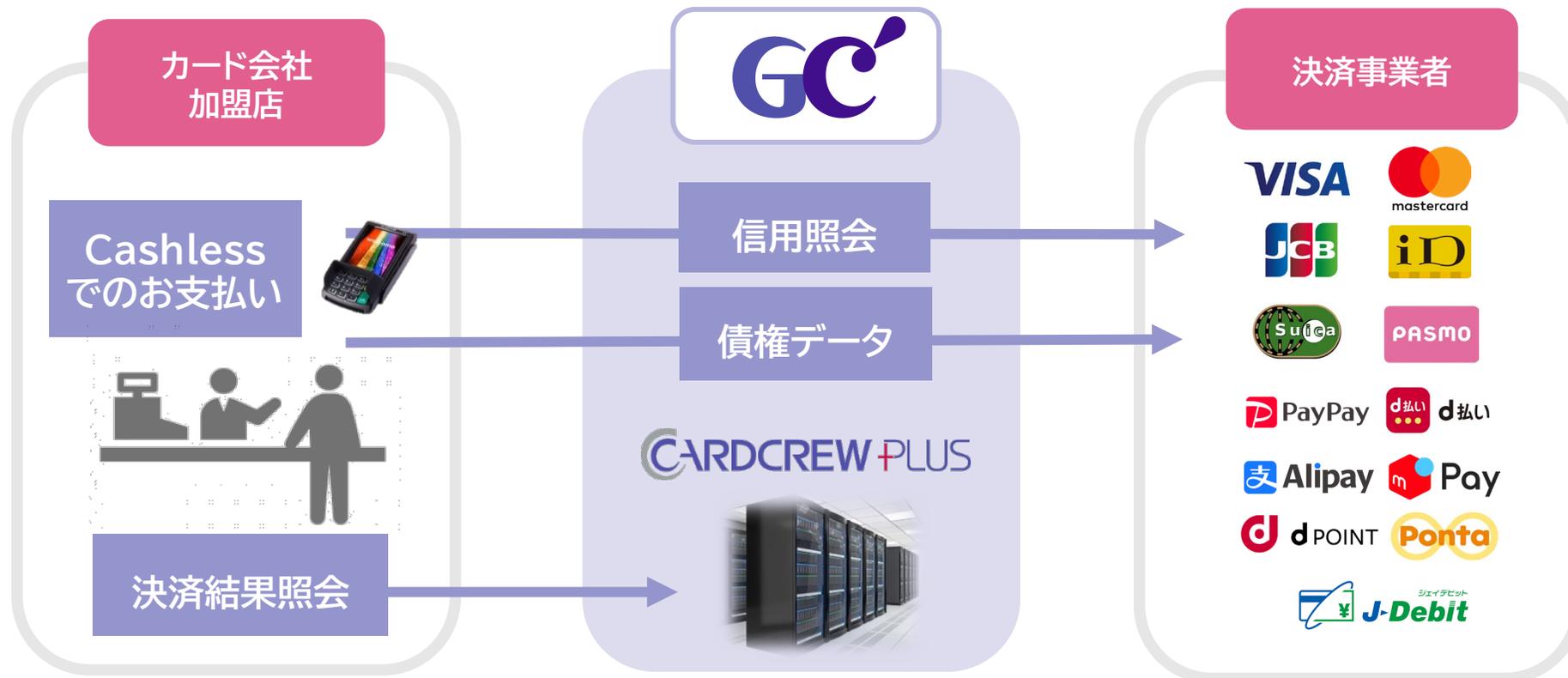
01 事業内容

会社概要

会社名	株式会社 ジィ・シィ企画
代表者	代表取締役社長 矢ヶ部 啓一
資本金	4億3,166万円
設立	1995年9月13日
従業員数	114名
所在地	千葉県佐倉市王子台一丁目28番8号
事務所	東京事務所:東京都千代田区神田神保町2-17 神田神保町ビル8F 米沢事務所:山形県米沢市大町4丁目5-38 新日本エンジニアリング株式会社ビル4F 札幌R&Dセンター:札幌市北区北11条西4丁目2番19号 ASCN11ビル3F

事業内容-1:事業概要

- 1 キャッシュレス決済のシステムを開発し、カード会社加盟店へご提供しております
- 2 自社開発のキャッシュレス決済パッケージソフト **CARDCREW PLUS** を基盤に事業を行っています
- 3 **CARDCREW PLUS** を活用して、決済ASPサービスを展開しています



事業内容-2:事業概要イメージ図

キャッシュレス決済システムが無いと...

カード決済、電子マネー決済
ポイントサービスが
利用できない...



当社のキャッシュレス決済サービスをご利用いただくと...

カード決済/電子マネー決済/ポイントサービスが **利用できる** ✨

決済システム導入タイプ

キャッシュレス決済システムの導入支援を行い
システム導入費用を頂きます



ASPサービス利用タイプ

キャッシュレス決済ASPサービスをご提供し
サービスご利用代金を頂きます



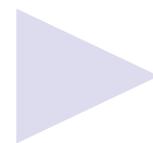
決済事業者



事業内容-3:ビジネスモデル

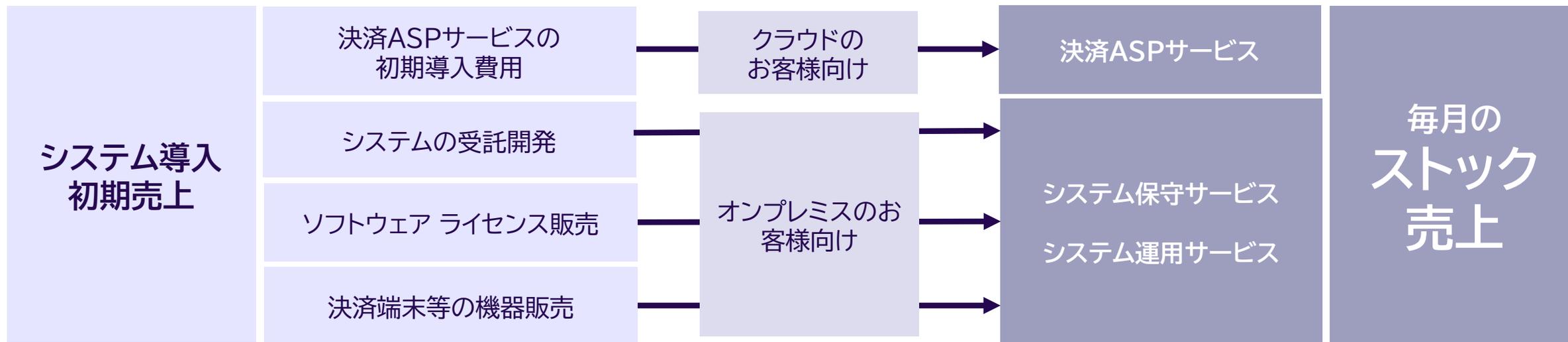
フロー売上がきっかけにストック売上が**拡大**するモデル

フロー

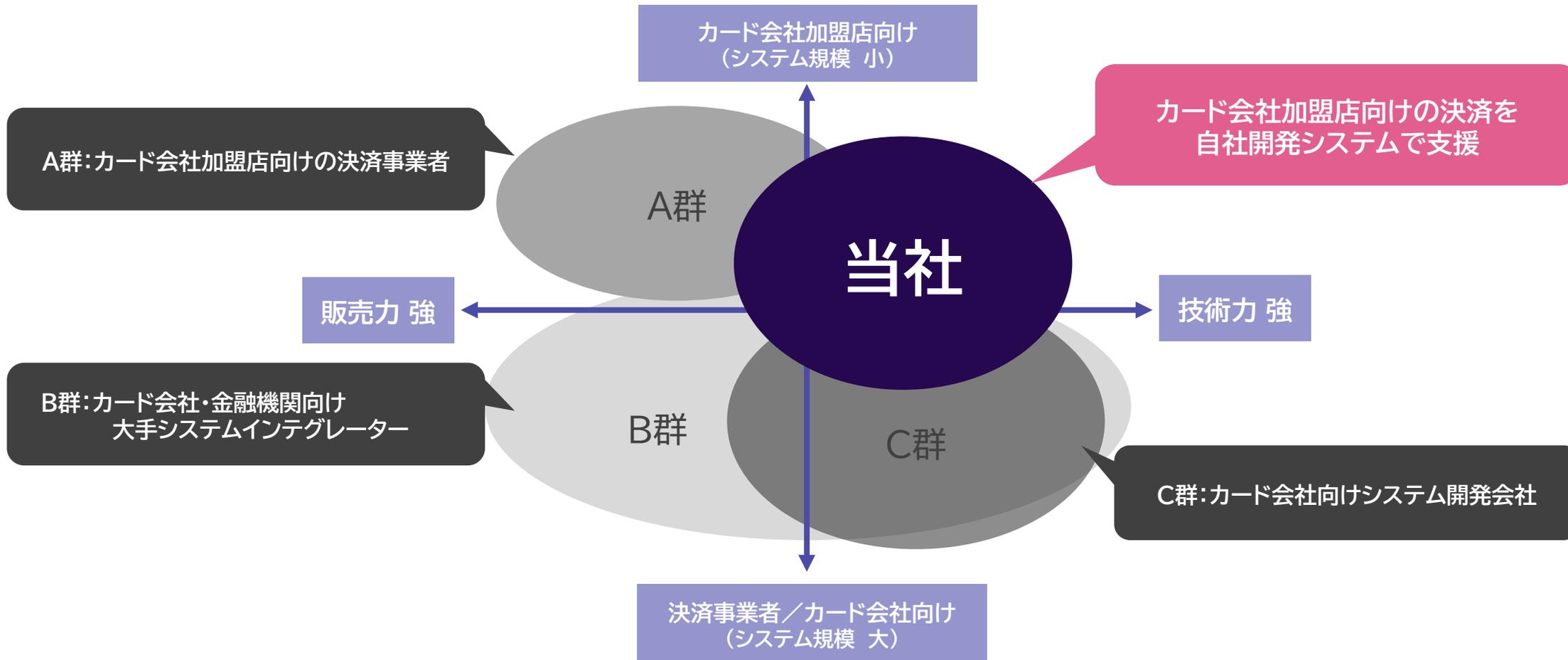


【情報システム開発売上】

【アウトソーシングサービス売上】

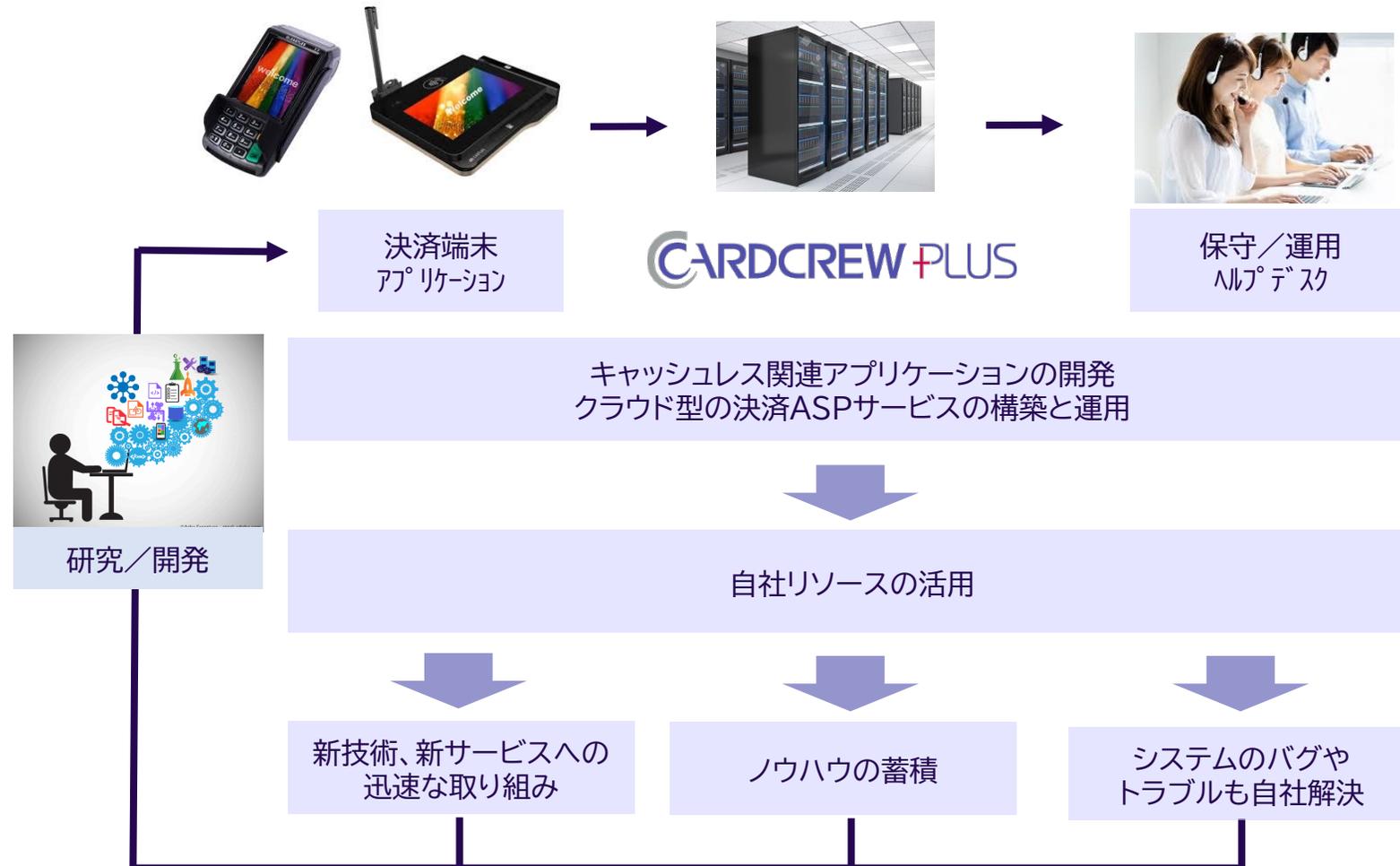


ジイ・シイ企画は、キャッシュレス決済システム事業において カード会社加盟店様の決済を自社開発システムで支援



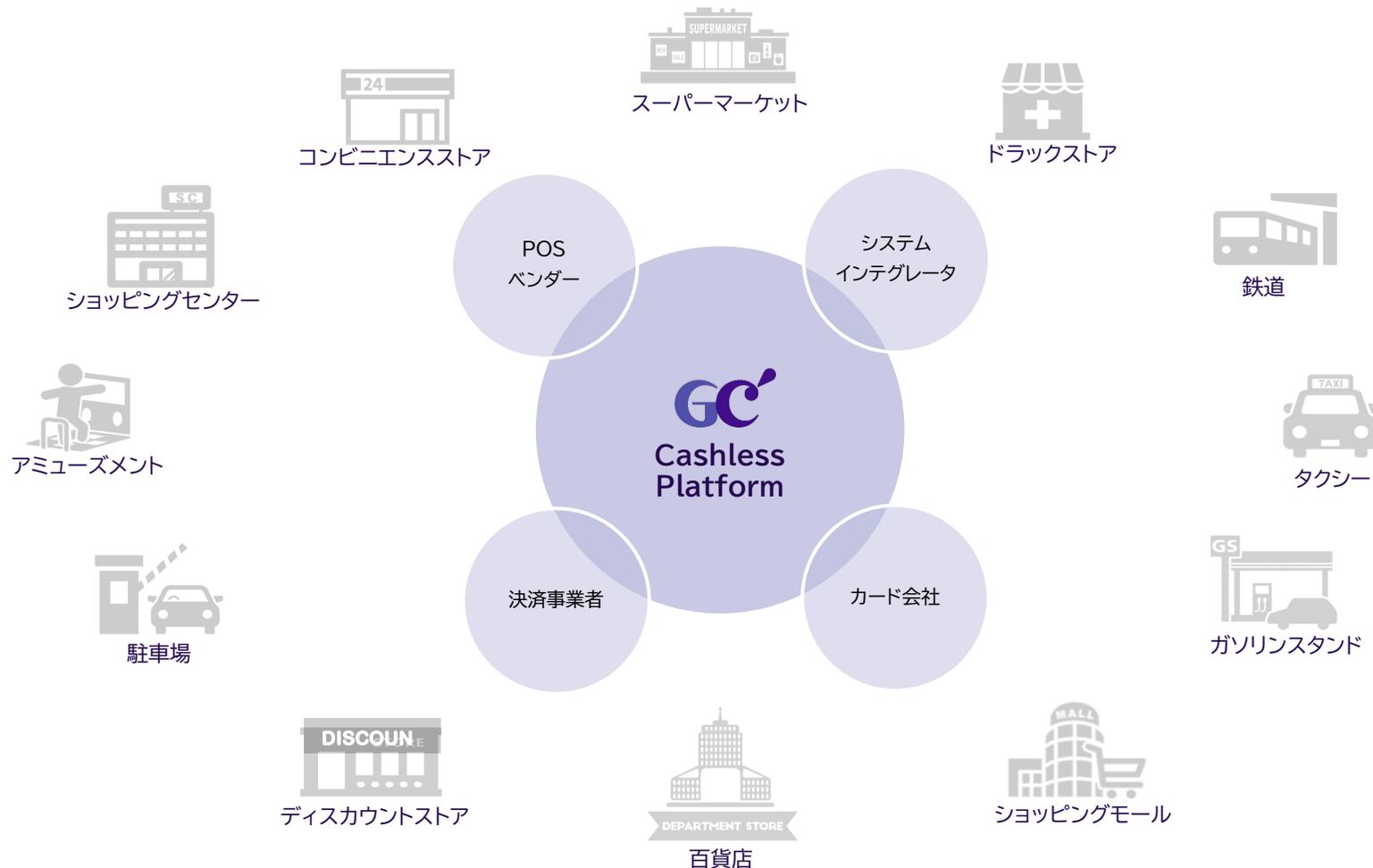
当社の強み:導入から運用までワンストップサービス

決済に必要な全てを自社で賄うことで
導入から運用までワンストップサービス



当社の強み: 主要な事業者との営業的なアライアンス

決済を支える主要な事業者との営業的なアライアンスにより
幅広いエンドユーザーにサービスをご提供いたします



02 2023年6月期 第1四半期決算概要

2023年6月期 第1四半期 業績ハイライト

① 期ずれ案件が売上計上_情報システム開発売上:受託開発

- 前期から納期ずれとなった案件の一部が売上計上し、前年同期比122.1%と上回りました

② 半導体不足は徐々に解消_情報システム開発売上:機器販売

- 半導体不足は徐々に解消され、2Q末には先行発注分の端末が入荷となる見込みです
1Qは計画の範囲内で販売いたしました

③ 一部顧客の切替が影響_アウトソーシングサービス売上

- 決済ASPサービスにおいて一部顧客の切替があり、前年同期比で97.3%となりました

2023年6月期 第1四半期 業績サマリー(対前年同期比)

- 売上高は、349百万円(前年同期比104.9%)、営業損失は▲91百万円となりました
情報システム開発売上で前年同期比で**122.1%**と前年同期を上回りました
売上高全体では**104.9%**で推移し、前年同期並みとなりました

(単位:百万円)	22年6月期 1Q実績	23年6月期 1Q実績	前年同期比	
売上高	332	349	+16	104.9%
(情報システム開発売上)	102	124	+22	122.1%
(アウトソーシングサービス売上)	230	224	▲6	97.3%
営業利益	▲103	▲91	—	—
経常利益	▲122	▲91	—	—
当期純利益	▲86	▲83	—	—

2023年6月期 通期業績予想に対する進捗状況

- 通期業績予想は例年通り下期にまとまった売上が予定されているため
現時点では通期業績予想どおりに着地する見込みです

売上高

(単位:百万円)

通期業績予想:2,001

23年6月期1Q実績:349

1Q進捗率
17.4%

(単位:百万円)	23年6月期 1Q実績	23年6月期 通期業績予想	進捗率
売上高	349	2,001	17.4%
(情報システム開発売上)	124	955	13.0%
(アウトソーシング売上)	224	1,046	21.4%
営業利益	▲91	29	-

03 成長戦略と取り組み状況

取り組み状況_成長戦略① マーケットターゲットの拡大



1Qトピック

✓各カード会社とアライアンス契約
に向けて推進中

✓小規模店をターゲットに
マーケットの拡大を図るため
各カード会社と商談中

大規模店、中規模店の流通小売り事業者がメインターゲット
カード会社との協業により小規模店もターゲットに！



小規模店をターゲットに加えて当社のマーケットは約**196,900社**(注2)へ拡大

(注2) 社数は帝国データバンク調べ

取り組み状況_成長戦略② 国際ブランド決済ネットワーク接続サービス

💡 1Qトピック

✓カード会社側でスケジュール変更が発生。当期内にカード会社とのテストを実施、当期末のサービス開始を目指す

✓複数カード会社とのアライアンスに向けて協議中

国際ブランド決済ネットワークへのシフトによって、カード会社とカード会社加盟店の決済コストを低減し、当社の収益水準を向上



1. 本サービスのメリット・当社の収益構造

- ・本サービス利用によりカード会社のコストが低減されカード会社加盟店の手数料削減などが可能になります
- ・当サービスを利用する加盟店が増加します(当社の収益向上)
- ・当社はカード会社に対しシステムの利用料を売上とします(当社の収益向上)

2. 今後の展開

- ・本ビジネスはカード会社とアライアンスを結んでビジネスを展開します
- ・アライアンス先のカード会社は随時拡張してまいります
- ・VisaNetはブランドとカード会社とのテストフェーズであり、加盟店へのサービス開始は当期末を予定しています
- ・ワールドワイドな決済ネットワークに参加することで、新たなビジネスシーンへの素早い参入が可能になります

取り組み状況_成長戦略③ マルチ決済端末のサブスク型販売



1Qトピック

✓サービス開始に向けて準備中

～本サービスのメリット～

決済端末代金を一括支払から月額支払とし、導入時の加盟店のコストを低減
安価にキャッシュレス決済開始可能

据置型 SATURN1000E + S1EP

- ・クレードルにオートカッター付きのプリンターを内蔵
- ・有線LANで安定通信
- ・端末が取り外せて会計場所を選ばない



連動型 SATURN1000L

- ・POSシステムとの接続で高速な決済機能を提供
- ・待機中はデジタルサイネージで情報配信可能



モバイル型 SATURN1000F2

- ・バッテリーを内蔵し、電源がない場所でも利用可能
- ・SIMの利用で設置場所を選ばない
- ・プリンター一体型によりその場でレシート印字



取り組み状況_成長戦略④ 決済手数料売上

💡 1Qトピック

✓サービス開始に向けて**進行中**

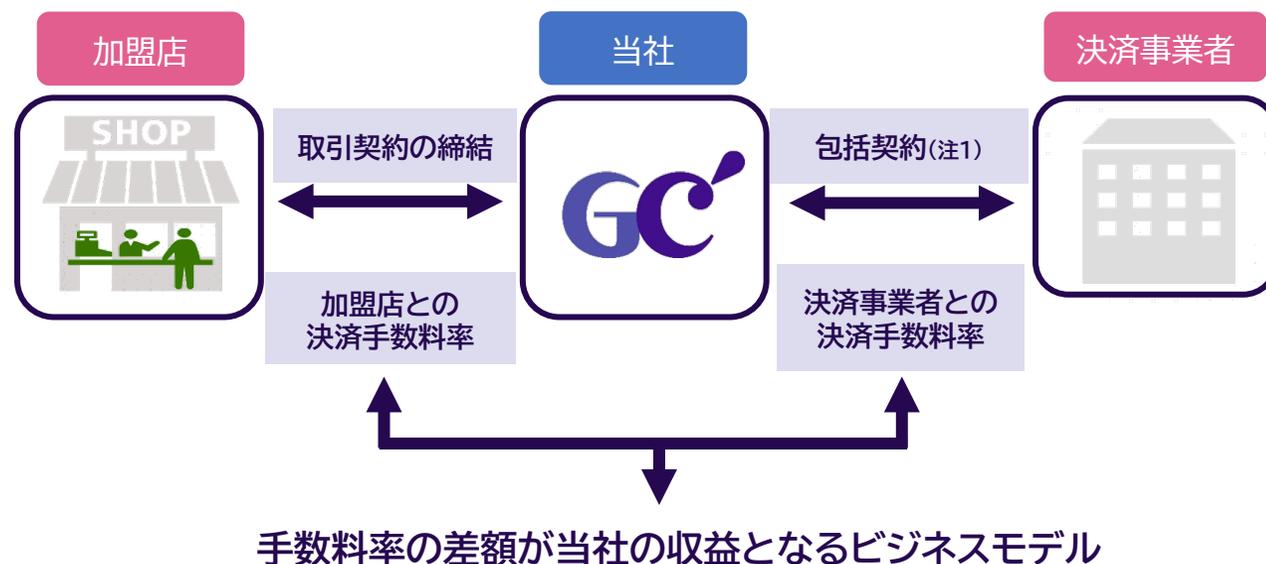
～本サービスのメリット～

-加盟店-

- ・決済にかかわる契約を一本化することで、**事務手続きを簡素化**
- ・端末サブスク等と組み合わせて安価に**キャッシュレス決済を導入可能**

-当社-

- ・サービス利用料の他に**決済手数料収入として新たな収益が期待できる**



注1) 包括加盟店の契約: 当社が加盟店を開拓し手数料を含め契約の主体となることのできる権利

取り組み状況_成長戦略⑤ NUCADOCO



1Qトピック

✓特許取得

「アバターを利用したヘルスケアサービス」の特許を取得

特許番号 特許第7104951号

✓出展

ニューノーマルワークスタイル
EXPO【秋】

たくさんの方にご来場いただき、リアル会場では3Dボディスキャナでのリアルアバター作成とヘルスケアアプリのトライアルをご体感頂いた



サステナブル SDGs への取り組み

キャッシュレス決済の推進がSDGsへの貢献と捉え、
キャッシュレス比率向上のための施策を実施して参ります。



- ・非接触を実現し衛生的な暮らしへ
- ・ATM維持にかかるエネルギーを削減
- ・現金の取り扱いで発生する人手不足の解消
- ・高齢者にも優しい安心安全なキャッシュレス決済の普及で犯罪防止も

地域に根付いたコミュニティ通貨の普及活動として
各地で様々な実証実験を行っています。

- ・社員と地域飲食店を繋ぐ社食提携プロジェクト
- ・社員と子供食堂を繋ぐ食材支援プロジェクト
- ・社員と地域物産を繋ぐ社内モールプロジェクト
- ・スポーツチームとファンと小売店を繋ぐ応援プロジェクト





株式会社ジイ・シイ企画

<https://www.gck.co.jp/>

本資料に関するお問い合わせ先

HP「その他お問い合わせ」

<https://www.gck.co.jp/inquiry/>



免責事項:本開示の取り扱いについて

本資料に記載されている将来の見通しに関しては、当該資料を作成した時点で当社が入手可能な情報に基づき、当社が合理的であると判断したものです。

これら将来の見通しは、市況や政治・経済状況など様々な不確実性を含むものであり、実際の業績とは異なる場合があります。

本資料は、当該株式の購入や売却等の投資勧誘を目的とするものではありません。

投資は、ご自身の判断のもと、ご自身の責任において行っていただくようお願いいたします。